これらの行為は

研究上の問題行為です

2 存在しないデータ、研究成果等を作成する。

研究資料・機器・過程を変更する操作を行い、データ、研究活動によって得られた結果等を真正でないものに加工する。

他の研究者のアイデア、分析・解析方法、データ、研究結果、論文又は用語を、当該研究者の 了解もしくは適切な表示なく流用する。

研究活動は不正でなければ何をしても良いものではありません。明らかな不正はもちろん、不正を疑われるようなグレーゾーンでも今後処分の対象となる可能性があります。研究活動における不正や問題行為を行わないよう十分に注意するとともに、実際にこうした行為を見聞きした際には、以下の対応窓口までご連絡下さい。

- ■対応窓口:監査室 〒141-8602 東京都品川区大崎 4-2-16
- ■電 話:03-3494-8173 ■FAX:03-5487-3343 ■E-mail:kansa@ris.ac.jp 研究費に関するお問い合わせは、下記の各キャンパス研究推進・社会貢献課までご連絡下さい。
- ■品川担当: TEL 03-3492-8152 ■熊谷担当: TEL 048-536-6019
- ■共通メールアドレス:shien@ris.ac.jp

